

新年あけましておめでとうございます。袋井市でフラワー&ラッピングスクールを開業して10年目のスタジオラップスです。平成20年1月より、遠州パソコン寺子屋とのコラボレーション&連携スクールとなり、「既存のフラワー&ラッピングスクール事業」プラス、「エコに配慮したラッピング」、「地域資源を生かした商品作り」また、「ICT(情報通信技術)を使った販売促進」のお手伝いをしていきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。



スタジオラップス  
代表 佐野 正恵

### 【包むとは...】

包みの源字は、こどもが母親の胎内に宿る状態を示す事から「包む」という行為には物を大切に扱い慈しむ心情が宿ります。また、日本人は古来より包むことにより、自分の穢(けがれ)を相手にうつさないという相手への心遣いや、贈る相手への思いを包みの形や色で表現して贈ったという文化を受け継いでもきています。

日本人の相手を思いやるやさしさと礼を重んじる心が包む行為の中にあるのです。

### 【3R(スリーアール)とは...】

地球温暖化等、環境問題の深刻化や天然資源の不足への懸念から県でも『静岡県循環型社会形成計画』が策定されました。

そのキーワードに「3R(スリーアール)の推進」が挙げられております。

**R**educe(リデュース) 発生抑制

**R**euse(リユース) 再利用

**R**ecycle(リサイクル) 再生利用

3Rの流れをうけ過剰包装は避け、簡易包装にという動向の反面、ラッピング(包む)の意味するものと役割は、忘れてはいけないと思います。

### 【静岡県中小企業経営革新の承認をうけて...】

昨年12月、スタジオラップスの「地域小売業を対象としたワントゥワンマーケティング方式によるラッピングコーディネート事業」の経営革新計画が県より承認されました。

事業内容は、近年、伸び悩む小売業界において「商品の差別化をしたい!」また「付加価値を高めたい!」とのニーズに対応した、ラッピング



を通した企画・提案・商品開発事業です。各包装材のメーカーも環境に配慮したリサイクルペーパーや容器など、商品化したり再利用できる「ふるしき」をマイバックやギフト商品に活かすものも多く出てきております。

これから私どもの取組みの中で「再利用できる・したくなる」デザイン性の美しい容器や商品をPRする包装材・機能的な包み方を時代や地域とともに今後も発信し

ていきたいと思っております。

### 【東京ビジネスサミット出展レポート】

10月22、23日、東京ビックサイトで開催された日本最大級のビジネスマッチングイベント『第21回東京ビジネスサミット2007』に、今回弊社スタジオラップスも新規商品のPRと販路開拓のため森町商工会様のブースにて出展させて頂きました。



今回の出展にあたり、新商品「Healing Modern(ヒーリングモダン)」を開発。にの吸着・調湿作用がある(森町の)竹セラミック炭と麻素材の花を使用した天然素材のインテリアギフトフラワーです。本イベントの会場では、全国848社が展示。内、県内からも118社が出展。来場者は、大企業のバイヤー・商品企画担当者・中小企業の経営者。商品に対するご感想や新規販路に繋がるお話を頂きました。

今後、このようなイベントには、積極的に参加して、地域資源等を全国にアピールしたと考えております。

### 【新しい年、“変わるワタシ”が“楽しい”】

只今、新年スタートダッシュ入会キャンペーン中です。ご自分の才能の発見・可能性を広げてみませんか? 多くの皆様の“チャレンジ”をお待ちしております。

贈るところをかたちに 贈り物をプロデュース



スタジオラップス

〒437-0061

袋井市久能 1285-1

TEL 0538-43-9745

ホームページ: <http://www.wraps.jp/>

スタジオラップス

検索

ブログ: <http://wraps1.hamazo.tv/>

ブログタイトル: 【ラッピングとお花のお話】

今後の情報は、オフィシャルページ&ブログにアップしていきますので、是非ご覧下さいませ。